

2005年6月20日

システム・エンジニアリング・サービス株式会社

全銀 TCP/IP アダプタ「BroadZT」の販売を開始**富士通ホスト上に構築した CORDEX 業務を変更することなく
対外接続ネットワークの IP 化を実現**

システム・エンジニアリング・サービス株式会社（代表取締役会長：西武 進）は、富士通ホストで CORDEX^{※1} を利用し、企業間データ交換を全銀ベーシック手順^{※2}で行っている企業向けに、既存の企業間データ交換業務を変更することなく対外接続ネットワークの IP 化を実現する全銀 TCP/IP アダプタ「BroadZT」（ブロードゼットティー）を、7月1日より販売開始します。

従来、TCP/IP を採用した全銀手順「全銀 TCP/IP 手順」に対応していないレガシーな富士通のホストコンピュータは、全銀ベーシック手順を用いて、一般電話回線網で相手企業システムと接続していました。BroadZT は、富士通独自の通信プロトコルである「EONFonTCP/IP」を、全銀 TCP/IP 手順に変換するアプライアンス装置で、これを富士通ホストに接続するだけで、ホストコンピュータ側には一切手を加えず、相手企業システムと全銀 TCP/IP 手順でファイルの送受信を行うことができ、対外接続ネットワークの IP 化が可能となります。

通信速度の向上や回線コストの削減など、対外接続ネットワークを IP 化することにより、多くのメリットを享受することができますが、ホストコンピュータの変更には多大なコストとリスクを伴います。本製品を導入することにより、これらのコストやリスクを回避し、全銀ベーシック手順から全銀 TCP/IP 手順へのスムーズな移行を実現できます。

※1：CORDEX

「全銀協標準通信プロトコル」、「JCA 手順」の業界標準プロトコルや EDI 手順である「F 手順」「JCA-H 手順」をサポートし、企業間データ交換システムを実現するソフトウェア。

※2：全銀ベーシック手順

全国銀行協会連合会が 1983 年に制定した、企業・銀行間でデータを交換する際の通信プロトコルの標準規格。後にインターネット標準プロトコルの TCP/IP を採用した「全銀 TCP/IP 手順」も制定された。国内の金融業界の他、流通業界の受発注システムなどに幅広く用いられている。

◆価格

オープン価格（実勢予想価格 200 万円）

◆販売目標

初年度 20 台の販売を目標



対外接続ネットワークの IP 化を実現する
全銀 TCP/IP アダプタ「BroadZT」

◆BroadZTの特長

◇IP化による運用コストの低減

対外接続ネットワークのIP化により、通信の高速化、高信頼化、回線コストの削減を実現。

◇多重通信によるデータ転送の効率アップ

相手システムと複数のコネクションを確立することで、データ転送の効率化を図ることが可能。

◇導入が容易なアプライアンス装置

必要な機能を全て備えたアプライアンス装置。追加ソフト・連携アプリケーションを必要とせず、設置後、簡単な設定を行うだけで利用可能。

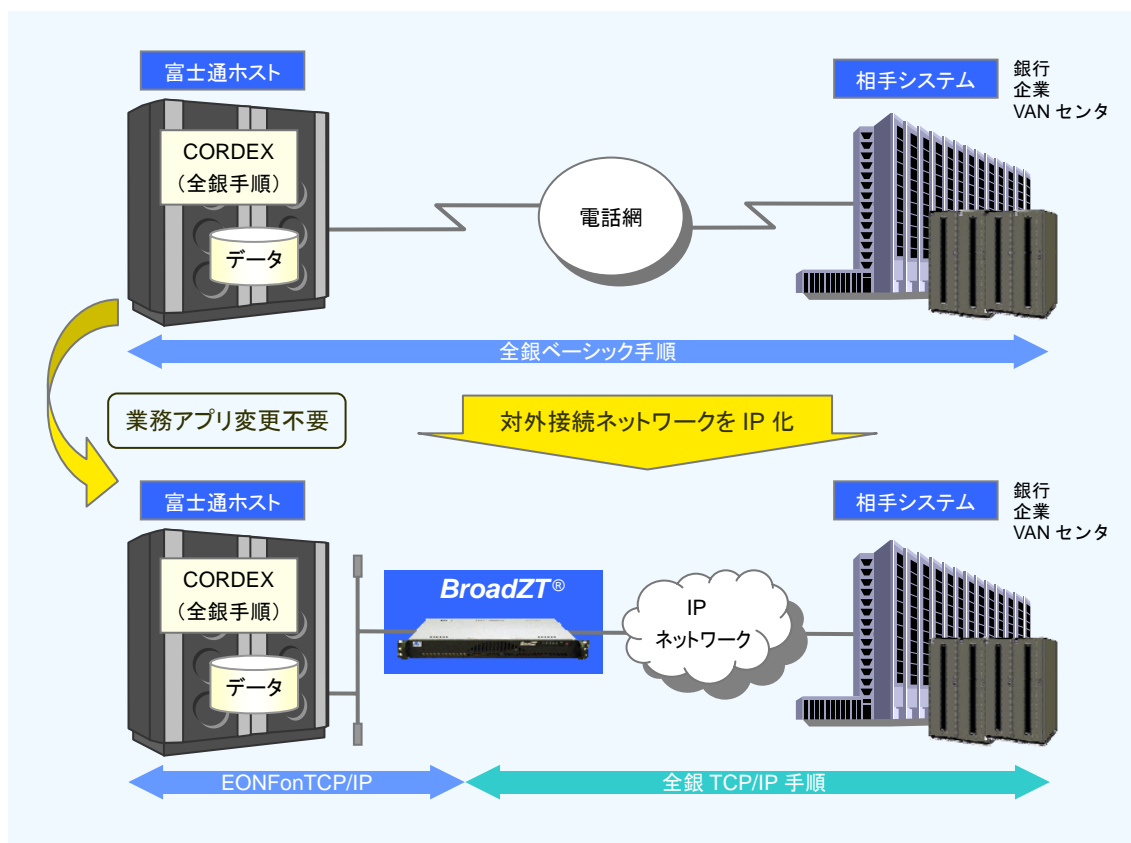
◇Webブラウザによる運用操作

Webブラウザから各種設定、運用管理、ログ参照が容易に行えます。

◇耐久性に優れたディスクレス設計

コンパクトフラッシュを搭載したディスクレス設計で、衝撃・振動に強く耐久性に優れています。

◆移行モデル



◆サポート

導入支援サービス	BroadZT の設置・環境設定・開通テストを支援します。
保守サービス	センドバック保守 オンサイト保守

※詳細はお問い合わせください。

◆製品ホームページ : <http://www.broadzt.ses.jp/>

◆主な仕様

◇本体仕様

製品名	BroadZT
型番	PBSA01-R3
CPU	Intel® Celeron® 1.8GHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスク	コンパクトフラッシュ 1GB 以上
CD-ROM	スリムタイプ CD-ROM ドライブ
ネットワーク	10/100/1000Base-T×2、シリアルポート×2
OS	Linux
外形寸法	426(W)×358(D)×43(H) mm (1U サイズ)
重量	7.0kg
入力電源	AC100-240V (50/60Hz)
消費電力	200W
動作環境	温度：10～35℃ 湿度：20～80% (結露しないこと)

◇全銀アダプタ仕様

通信プロトコル	富士通ホスト側：EONFonTCP/IP 相手システム側：全銀 TCP/IP 手順 *EONF: Extended and Open Networking Facility
サポート回線	LAN、公衆電話網 ^(注1) 、ISDN 網 ^(注2)
同時接続数	最大 32 システム

(注1) 本体への接続はモデム経由となります。

(注2) 本体への接続は TA 経由となります。

◇ 富士通ホストのサポート範囲

ハード	－ GS シリーズ － PRIMEFORCE シリーズ
OS	－ OS IV/MSP － OS IV/XSP

<システム・エンジニアリング・サービス (SES) について>

ネットワークに特化した技術とノウハウで、世界に通用する画期的なコンピュータ・コミュニケーションのシステムを提供するソフトウェア製品ベンダー&ソリューション提供企業。1982年の設立以来、「標準」・「オープンシステム」・「異機種間」をキーワードに、マルチベンダーネットワークの技術を蓄積し、汎用大型機から UNIX 系ワークステーションまで、すべてのプラットフォームを対象とするアプリケーションの開発を重ねる。富士通からの2度にわたる「品質優秀賞」受賞など、多くの受賞歴が開発技術力の高さを示す。

会社概要

- ・商号 : システム・エンジニアリング・サービス株式会社 (略称: SES)
- ・本社所在地 : 愛媛県松山市清水町2丁目15-9 (〒790-0823)
TEL: 089-925-6345 FAX: 089-923-3709
- ・東京オフィス: 東京都渋谷区恵比寿4丁目4-8 第一伊藤ビル6F (〒150-0013)
TEL: 03-5447-1885 FAX: 03-5447-1292
- ・代表者 : 代表取締役会長 西武 進 / 代表取締役社長 岩本 恭和
- ・資本金 : 1,000 万円
- ・設立 : 1982 年 6 月
- ・従業員数 : 25 名
- ・売上高 : 2 億 807 万円 (2005 年 3 月期)
- ・事業内容 : ネットワークソフトウェア製品の企画・開発・設計・販売
- ・主要取引先 : 富士通株式会社、松下電器産業株式会社、
日本アイ・ビー・エム株式会社、伊藤忠テクノサイエンス株式会社、他
- ・ホームページ : <http://www.ses.jp/>

※BroadZT は、システム・エンジニアリング・サービス株式会社の商標です。

※連携ソフトウェアは富士通株式会社の製品です。

富士通 : <http://jp.fujitsu.com/> 富士通ホスト : <http://globalserver.fujitsu.com/jp/>

※他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先

システム・エンジニアリング・サービス株式会社
東京オフィス 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4丁目4-8 第一伊藤ビル6F
TEL:03-5447-1885 FAX:03-5447-1292
E-mail : info@ses.co.jp URL : <http://www.ses.jp/>

本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

システム・エンジニアリング・サービス 広報代理 (株) アルサーブ 担当 : 佐野、河端
TEL : 03-5297-8808 FAX : 03-5297-8807 E-mail : ses@alsarpp.co.jp